

定住自立圏構想

中心市宣言書



熊本県菊池市

菊池市定住自立圏中心市宣言

菊池市は、熊本県の北東部に位置し、阿蘇の外輪山を源とする菊池川、合志川や迫間川等の恵みによる緑豊かな自然とともに古い歴史、伝統、文化を誇るまちです。平成17年3月22日に旧菊池市、旧七城町、旧旭志村、旧泗水町の合併により、「豊かな水と緑、光あふれる田園文化のまち」をキャッチフレーズとした現在の菊池市が誕生しました。

本圏域は、古来は九州地域の政治・文教の中心地として栄え、江戸・明治期には農業技術先進地として発展し、経済、文化、生活等のさまざまな分野で住民相互の交流が行われています。

行政面においても市町村域を超えた行政需要に対応するため、広域連合や広域行政事務組合等において広域的な住民サービスの提供に取り組んできたところです。

現在の日本社会は、時代の大きな変化に直面しており、少子高齢化による人口減少、都市圏への人口流出、耕作放棄地の増加、地域経済の衰退など多くの喫緊の課題を抱えています。

本市においても例外ではなく、国や県の平均を上回る水準で少子高齢化が進行しており、地域経済力の停滞、地域コミュニティ機能の衰退など様々な問題が懸念され、将来の見通しは極めて厳しくなることが予想されています。

このような状況の中、地方自治体自らが創意工夫し、地域の個性やそれぞれが持っている資源を結びつけることで魅力を高め、地方圏への人の流れを創出していくことが求められています。

また、各地域がそれぞれの個性を生かし、役割分担しながら一層連携を強化し、地域全体の活性化に取り組む必要があります。

このため、都市機能の集積する地域と近隣地域を圏域とし、適切な役割分担と連携の下で、生活機能の強化、結びつきやネットワークの強化など総合的マネジメントを行います。

さらに、菊池の自然の恵みを守り、自然を活かして穏やかな発展を続けていく、「安心・安全の癒しの里」の実現に向けて、一体感のあるまちづくりに全力を尽くしていくことをここに宣言します。

平成26年12月12日

菊池市長 江 頭 実

1. 菊池地域における都市機能の集積状況及び利用状況

菊池地域における公共施設等による各種サービス機能、中核的な医療機能、大規模商業施設、その他行政及び民間分野における都市機能の集積状況等は、概ね以下のとおりであり、定住自立圏を形成する中心地域としての機能が確保されています。

◆都市機能の集積状況

分野	区分	機関又は施設の名称
医療	救急告示病院	菊池郡市医師会立病院 菊池中央病院 川口病院
	災害拠点病院	川口病院
福祉	高齢者福祉施設	菊池市特別養護老人ホームつまごめ荘
環境衛生	し尿処理施設	クリーンセンター花房
	火葬場	菊池広域連合菊池火葬場
教育	高等学校	菊池高等学校 菊池女子高等学校
	各種学校	菊池自動車学校 菊池郡市医師会立看護高等専修学校
文化・スポーツ レクリエーション	文化施設・資料館	菊池市文化会館 菊池市隈府一番地複合施設
	公民館	菊池市中央公民館
	社会体育施設	菊池市総合体育館 菊池市菊池体育センター 菊池公園多目的グラウンド 菊池市営中央グラウンド 菊池市営菊池プール 菊池市営弓道場 菊池市営相撲場 菊池市営菊池ゲートボール場 菊池市斑蛇口湖ボート場 菊池市勤労青少年ホーム 菊池ふれあい清流公園
	地域交流・活性化施設	菊池市ふるさと創生市民広場 (芝生広場、夢美術館) 菊池公園

		きくちふるさと水源交流館 菊池市西部市民センター
商業	宿泊施設	収容人数 100 人以上 4 施設
	大規模小売店舗	店舗面積 1,000 以上 6 店舗
行政等	国	菊池税務署 熊本森林管理署 菊池労働基準監督署 菊池公共職業安定所 九州地方整備局菊池川河川事務所竜門ダム 管理支所
	県	県北広域本部 菊池地域振興局 菊池福祉事務所 菊池保健所 菊池教育事務所 菊池警察署 菊池少年自然の家

工業の概要

地域名称	事業所数（社）	従業者数（人）	製造品出荷額等（百万円）
菊池地域	53	2,131	27,021
七城地域	14	1,451	30,982
旭志地域	32	1,479	36,301
泗水地域	32	2,365	52,597

資料：平成 16 年工業統計調査

商業の概要

地域名称	卸 売 業			小 売 業		
	事業所数 （社）	従業者数 （人）	年間商品販売額 （百万円）	事業所数 （社）	従業者数 （人）	年間商品販売額 （百万円）
菊池地域	35	154	3,026	393	2,029	30,191
七城地域	6	57	36,889	44	227	3,060
旭志地域	12	74	2,441	40	146	9,356
泗水地域	19	157	12,380	109	509	6,098

資料：平成 16 年商業統計調査

◆都市機能の利用状況

菊池地域での買い物状況

地域名称	食料品	日用雑貨	衣料品	身回品	文化品	贈答品
七城地域	49.1%	51.8%	42.7%	34.7%	44.1%	33.6%
旭志地域	35.8%	45.2%	34.3%	29.5%	38.8%	37.7%
泗水地域	23.7%	36.9%	17.2%	12.1%	22.9%	13.4%

資料：平成15年度熊本県消費動向調査

2. 近隣地域との連携を想定する取組

(1) 生活機能の強化

①医療

・圏域の住民が安心して地域で暮らせるように、地域医療の充実を図り、健康づくりを推進します。

②福祉

・圏域内で安心して子どもを産み育てることができるよう、子育て支援体制の充実を図ります。

・高齢者が暮らしやすいまちづくりを推進するために、介護や福祉の充実につながる取り組みを進めます。

③教育

・圏域内に残る貴重な文化財・文化遺産の保存・保護及び活用について連携を行い、郷土歴史の啓発を図ります。

④土地利用

・温泉や自然環境を活用した「癒しの里」として、緑を増やし、豊かな住環境を創出します。

⑤産業振興

・域内の活性化を図るため、本市特産品の六次化に向けての産学連携の取組みや、圏域製品のブランド力の向上、発掘、地産地消の推進を図ります。

・菊池溪谷に代表される豊かな自然や菊池一族の歴史・文化、良質な温泉など点在する観光素材を最大限に活かせる観光を推進します。

⑥その他

・地球温暖化の防止と循環型社会の形成に向け、農林畜産資源などを生かした再生可能エネルギーの利活用を推進します。

(2) 結びつきやネットワークの強化

①地域公共交通

・各地域等を円滑に連絡するため、利用者のニーズや地域の特性を踏まえ、効率的で利便性の高い公共交通を推進します。

②道路等の交通インフラ整備

・国県道や主要施設へのアクセス道路の整備を行うことにより、生活の利便性の向上を図ります。

③地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

・インターネットショップ開設に伴い、環境保全型農業を推進し、安心・安全な農産物を示す独自の評価基準である「菊池基準」を制定する取組みなどを行います。

④地域内外の住民との交流・移住促進

・空き屋などを活用し、都市住民との交流による移住を促進するとともに、農村地域の活性化に取り組めます。

(3) 圏域マネジメント能力の強化

①人材育成

・職員研修のさらなる充実や、行政機関等との人事交流を通じた人材の育成に取り組めます。

・コミュニティ組織や地域を担う人材の育成に取り組む、市民力を活かし、行政との協働によるまちづくりを推進します。

3. 通勤通学の状況

菊池地域に対する通勤・通学割合

地域名称	常住する就業者 ・通学者数（人） A	菊池地域での 従業・通学者数（人） B	通勤通学割合 B/A
七城地域	2,209	432	19.56%
旭志地域	2,212	334	15.10%
泗水地域	6,345	796	12.55%

資料：平成12年国勢調査